



れんごう ふくおか

No. 412

RENGO FUKUOKA

2025年2月20日発行
発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会
発行人・編集人：吉村淳治
〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル
TEL.092-283-5529 FAX.092-283-5611
連合福岡のホームページ
<http://www.rengo-fukuoka.jp/>
連合福岡のメールアドレス
info@fukuoka.jtuc-rengo.jp

県知事選：告示3月6日(木)

県議補欠選：告示3月14日(金)

投票日 3月23日(日)



福岡県知事選挙候補予定者

服部誠太郎氏を推薦決定!

連合福岡は、服部氏の「1期目の評価：①政策・制度要求への対応、②意見交換会の定期的な開催、③公正取引と適切な労務費の価格転嫁の推進、④福岡県最低賃金改定への取り組み、⑤連合福岡メーデーなどへの参加」を行い、4年間の知事としての取り組みが『十分に評価ができる』と判断し、2024年12月25日(水)の第15回執行委員会において、政策協定を締結するとともに推薦決定しました。

福岡県議補欠選挙候補予定者 福岡市西区

吉岡れい子さんを推薦決定!

これまで連合福岡とともに働く者・生活者視点の政策実現に努力されてこられた「仁戸田元氣」前県議の衆院選立候補による辞職に伴う、福岡県議会議員補欠選挙(福岡市西区選挙区)において、「吉岡れい子」候補予定者を1月30日(木)、第16回執行委員会において、推薦決定しました。



政策の実現は、春闘と同様に重要な取り組みとなります。皆様のご支援ご協力をよろしくお願いします。



2025年度より西南学院大学法学部にて社会連携寄付講座を開設

2025年度より九州大学に加え、西南学院大学にて社会連携寄付講座を開設することになり、1月31日協定書締結式を行いました。

連合寄付講座は、これから社会に出る大学生に対して、働くということについて自ら考え、労働組合の役割や働く側の視点に立った職場の課題など、様々な角度から理解を深めてもらう目的で、各地域の大学の正規授業科目として開講しています。



先日、出身組織の旗開きに参加した。司会は、若い時からお世話になっている先輩。「明けましておめでとうございます」に続いて出た言葉は、「物価が高騰し、キャベツ1玉の値段もとんでもないことになっている。私は大好きなお好み焼きも自宅で食べられない。一方、政治はどうか」と参加者の皆さんに問うていた。

連合は2025春闘のスローガンに「みんなでつくる 賃上げが当たり前の社会」、サブスローガン

に「みんなでつくる 働く仲間の労働組合」を掲げスタートした。一方の政治。先の衆院選の結果からこれまでの与党による横暴な運営は影を潜め、これまで野党が求めていた熟議を石破首相が呼びかけるなど、政治の風景も様変わりした。しかし・・・過去最大の96人が立候補者した、1月26日投開票の北九州市議選は、40.12%と過去2番目に低い投票率。3月には福岡県知事選、7月には参議院議員選挙と続く。私たちが有権者も「政治をどうする」と問われている。

「みんなで作ろう!賃上げがあたりまえの社会」 ～連合福岡2025春闘「賃上げの流れを定着させ」

連合福岡2025春闘の基本スタンス(抜粋)

- 連合福岡は地方連合会の立場・役割として、「中小組合支援の取り組み」と「未組織を含めたすべての働く仲間の労働条件向上の取り組み」の二つを重要な柱と捉えて、構成組織や各地域協議会とも連携し、労務費を含む適切な価格転嫁・適正取引をはじめとする具体的な活動を策定する。
- 2025 春季生活闘争「連合アクション」を通じて労働組合の存在意義をアピールし、組合づくり、仲間づくりにつなげていく。

主な取り組み内容

- ①中小組合支援の取り組み
 - 連合福岡格差是正の取り組み(表参照)
 - 地域ミニマム運動の推進
 - 中小・地場労組要求妥結状況調査と集約結果の開示
 - 要求・回答集計結果のプレスリリース・連合福岡ホームページ公表
 - 中小労組元気派宣言・省庁の賃上げ支援などの資料・情報提供
 - 出前講座の実施
- ②未組織含めたすべての働く仲間の労働条件向上の取り組み
 - 各種集会や街頭行動の実施
 - 行政や経営者団体への要請行動
 - 社会(マスコミ等)への情報発信・世論喚起
 - 全国一斉集中労働相談ホットライン
 - 運動の両輪としての連合福岡「政策・制度実現」の取り組み

【連合福岡格差是正の取り組み指標】

	内容	
	単身世帯	2人(成人・保育児)世帯
連合リビング ウェイジ (福岡県・月額)	自動車なし	227,000円
	自動車有り	279,000円
連合福岡地域 ミニマム水準 (月額)	目標水準 300人未満 35歳：270,300円、30歳：247,700円	
	300人以上 35歳：301,000円、30歳：266,600円 企業内最低賃金目安 1,200円/h以上	
連合本部 目標水準 (月額)	目標水準	
	35歳：303,000円、30歳：279,000円 企業内最低賃金協定 1,250円/h以上	

1/21 連合福岡2025春闘セミナー

2025 春季生活闘争方針の策定に向けて、組織内の議論を深めることを目的として開催しました。

参加者：149人

講演：「労働組合の『未来』を創る」～「労働組合の未来」研究会報告を踏まえて～

講師：東京大学副学長 玄田有史氏

説明：連合福岡2025 春季生活闘争方針(案)について 連合福岡 坂田副事務局長



1/30 2025連合福岡春季生活闘争方針決定

第2回春季生活闘争委員会で連合福岡2025 春季生活闘争方針が確認されました。「新たなステージを定着させる年。動き始めた賃上げの流れを定着させ、賃上げのすそ野を広げ、賃金、経済、物価を安定した巡行軌道に乗せる。」という2025 春闘方針のもと、賃上げ目標を「5%以上」にした上で、大手との賃金格差が広がる中小は格差是正分として1%上乗せし、18,000円以上・6%以上を目安としています。

2/6 2025 春季生活闘争闘争開始宣言 2.6 中央集会

2025 春季生活闘争の開始を広く社会に向けて宣言し、構成組織・組合員が一丸となって闘いに取り組む意志を固めることを目的に集会を開催しました。「みんなで作ろう!賃上げがあたりまえの社会」というスローガンを掲げ、新たなステージを定着させるとの決意のもと力強く運動を推し進める地方連合を代表して決意表明をしました。



福岡の会場からWEB参加の様子

会」、「みんなで作ろう！働く仲間の労働組合」

、中小企業や労働組合のない職場まで広げる！～

2/6▶2/10 連合九州ブロック連絡会による九州一周キャラバン福岡行動

連合九州ブロック連絡会が毎年実施する、春闘の世論喚起を目的に九州一周キャラバンが2月3日、佐賀県からスタート。

連合福岡は、2月5日に連合佐賀から春闘フラッグを引き継ぎ、10日連合大分に日田市で行われる引継式で春闘フラッグを引き渡しました。福岡行動の期間中は、地域協議会と連携して各地で春闘開始宣言集会や街頭集会を行いながら、街宣を展開しました。



連合大分へ春闘フラッグ引継ぎ

今後のスケジュール

3/3▶3/5 福岡労働局・経済団体への要請行動

3/8 連合福岡「2025 春季生活闘争勝利・総決起集会」

2025 春季生活闘争のヤマ場（3月11日～13日）に向けて、継続的な賃上げの社会的な醸成をはかる取り組みを進めるとともに、構成組織・組合員が一丸となって闘いに取り組む意思を固めるために集会を開催し、集会後に広く社会にアピールするアクションデモを行う予定です。



2024年の総決起集会

3/10▶3/14 先行組合回答ゾーン（3/11～3/13ヤマ場）

3/15▶3/31 3月 月内決着集中回答ゾーン

連合福岡女性委員会 「3.8国際女性デー街頭行動・意見交換会」告知

街頭行動

場所：天神ソラリアステージ前

日時：3月8日（土） 12：30～13：30

女性委員会役員・幹事による街頭アナウンスと、ご通行の方へほっくとくつろぐノベルティをプレゼント。



2024年の街頭行動

3.8国際女性デー意見交換会

3月8日（土）『2025 春季生活闘争勝利！総決起集会』のアクションデモ終了後、ホテルイルパラッツォにて、集会にご参加の女性組合員・職員を対象に意見交換会を行います。

県政報告 2024年12月議会

連合福岡は、連合福岡議員懇談会と連携し、福岡県に要求している政策・制度の実現に向け、取り組みを進めています。今号では、福岡県議会令和6年(2024年)12月定例会における連合福岡議員懇談会の「後藤香織」県議(福岡市早良区)が行った代表質問から、連合福岡の政策・制度要求を反映した項目を中心に報告します。

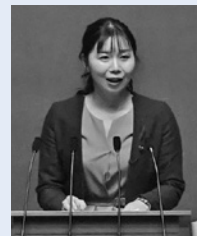
〈民主県政クラブ県議団 後藤香織〉

- 「投票率の向上について」移動期日前投票所を含めた期日前投票所の増設について聞き、県選挙管理委員会では、2025年3月の県知事選挙の執行に向け、大型商業施設等への期日前投票所の設置が進むよう、引き続き、市町村選管への働きかけを行っていき、との答弁を得ました。
- 「地域医療提供体制の確保について」福岡県は「医師多数県」であるが、それにより県内の地方の医師不足が解消されないため、医師偏在指標の考えを改めるべきだ、と指摘したところ、知事からは、他の医師多数県や全国知事会と連携して、医師多数県や少数県といった区分けにより偏在是正を一律に行うのではなく、地域の実情を詳細に分析した上で、地方としっかりと協議を行いながら進めるよう、国に対し要望を続ける、との答弁を得ました。
- 「地域公共交通の維持に向けた取り組みについて」バス・タクシーのドライバー確保に向けた更なる取組を要求したところ、多様な人材を運転手として受け入れるために必要なトイレや更衣室の改修、配車アプリの導入など職場環境の整備に対する助成を行っている。このほか、全国に先駆け、2024年3

月から、第二種自動車運転免許の学科試験を英語、中国語、ベトナム語、ネパール語の4か国語で受験できるようにしており、6月には、対応言語を20か国語に拡大した。こうした取組により、運転手の確保に努めていく、との答弁を得ました。

【その他、代表質問・一般質問・委員会等での質問項目等(抜粋)】

- コロナ禍で打撃を受けた地域経済立て直し(特に中小企業支援)について(代表質問)
- ジェンダー平等を推進するための取り組み実績と成果・課題について(代表質問)
- 奨学金変換補助制度創設など、教員志願者増に向けた取組(代表質問)
- 痴漢をあおる投稿や受験時の対策など、痴漢対策の強化について(代表質問)
- 県営住宅の有効活用について(代表質問)
- 河川整備について(代表質問)
- 働くことを望む障がい者の支援について(一般質問)
- 高齢者の包括ケアの充実について(一般質問)



代表質問をする
後藤県議



後藤県議
ホームページ



後藤県議
インスタグラム
GOTOKAORI.OFFICIAL

SCHEDULE

- 3月3日 ▶ 2024年度政策・制度要求回答式
- 6日 ▶ 36(サブロク)の日
- 8日 ▶ 2025春季生活闘争勝利・総決起集会
3.8国際女性デー街頭行動・意見交換会
- 19日 ▶ 第17回四役会議
- 23日 ▶ 福岡県知事選 投開票日
- 27日 ▶ 第18回執行委員会
- 4月10日 ▶ 第18回四役会議
- 24日 ▶ 第19回執行委員会
- 26日 ▶ 連合福岡メーデー

働く人の生活なんでも法律相談

福岡県労福協主催

※申し込み、問い合わせは、最寄りの地域協議会・労福協(地域労福協)に電話で予約して下さい。
10時~17時(土日祝日を除く)

エリア	3月	4月	エリア	3月	4月
福岡	11日(火)	8日(火)	遠賀川	21日(金)	18日(金)
	25日(火)	22日(火)		北九州	19日(水)
筑紫・朝倉	4日(火)	1日(火)	京築・田川	5日(水)	2日(水)
北筑後	18日(火)	15日(火)			
南筑後	12日(水)	9日(水)			

がんばるあなたへ

ためる、かいる、ふやす。

生活応援バンク

はたらくあなたの
いちばんそばに。



つかえるろうきん みんなのろうきん
九州ろうきん



カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

こくみん共済 NEWS
4024A001



公式キャラクタービットくん

【こくみん共済】は堅利を目的とし、不安の軽減として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生活の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済(全労済)
CCOP

福岡推進本部
(福岡県労働者共済生活協同組合)